

**スクールバス運事業
3億7,452万8千円**

小・中学校の統合により、遠距離通学となった児童生徒の安全かつ安心な通学手段を確保する。

問 小・中学生の混合乗車などは考えられないか。

答 路線数を見直し、令和6年度から今の54から48路線へ6路線減を考えている。契約の更新時に、小・中学生の混乗や路線統合、公共交通への移行も含め、学校や保護者と話し合いを行い検討しているところである。



**天草宝島商品券利用促進事業
6,792万9千円**

子育て世帯への臨時特別給付金として5万円相当の電子クーポン券や紙の商品券の発行により、経済効果を図る。

問 電子クーポン「のさりー」は今後もポイント事業を行うのか。

答 今後も本市のクーポン券発行事業は継続する。また、スマートフォンを持たない方には、マイナンバーカードで利用できるよう事業を展開し、天草宝島商品券の完全電子化を考えている。



**企業誘致促進事業
6,630万7千円**

新規雇用の場の創出、都市部からの交流人口の増加、地場産業との交流による新たな事業展開の推進等、産業の活性化を図る。

問 地元雇用の数と雇用形態の内訳は。

答 令和4年度に進出した企業における地元雇用は全体で18人。正社員が11人、非正規雇用は7人となっている。

問 今後は地元企業とのマッチングも重要な課題ではないか。

答 天草経済開発同友会と進出企業とで交流会を開催し、連携創出のきっかけにしたいと考えている。

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委員名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会									
		委	副				委	副				委	副				委	副								
		船	五	宮	濱	五	赤	澤	竹	勝	浜	柴	松	若	前	浜	平	小	浦	吉	門	柳	中	鶴	下	養
8月17日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月29日	第4回定例会 本会議（開会、提案理由の説明）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月1日	本会議（質疑）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月4日	常任委員会（市民生活・建設経済）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月5日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月6日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月11日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月13日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月14日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月19日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月20日	本会議（一般質問2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	本会議（一般質問3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	本会議（委員長報告・討論・採決、閉会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長は、常任委員会（予算決算）には、委員外議員として出席。

【議会運営委員会】

開催日	委	副					議長	副議長
	濱	浜	平	勝	下	五	中	鶴
	洲	崎	山	木	田	通	尾	戸
8月22日	○	○	○	○	○	○	○	○
8月29日	×	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	○	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長と鶴戸継啓副議長は、委員外議員として出席。

【広報広聴委員会】

開催日	委	副				
	柴	吉	濱	澤	小	養
	田	田	洲	井	川	田
7月7日	○	○	○	○	○	○
7月12日	○	○	○	○	○	○
9月1日	○	○	×	○	○	○
9月6日	○	○	○	○	○	○
9月14日	○	○	○	○	○	×

【議会改革調査特別委員会】

開催日	委	副					
	前	柴	若	五	門	養	鶴
	田	田	山	嶋	口	田	江
7月14日	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	○	○	○	○	○	○	×

【会派代表者会議】

開催日	議長	副議長	政友	天政	市民	新風	共産	公明
	中	鶴	平	勝	下	濱	五	通
	尾	戸	山	木	田	洲	崎	通
9月6日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	○	×	○	○	○	○	○	○

**令和4年度
一般会計歳入歳出決算などを認定**

予算決算委員会では、9月11日から4日間にわたり、令和4年度一般会計及び特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、すべて認定すべきものと決定しました。なお、決算の詳細については、市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査の際の質疑の内容などをお知らせします。



令和4年度一般会計決算額

歳入 646億8,454万8千円
歳出 605億5,308万1千円

〔歳入、歳出には基金の繰入金19億2,119万4千円及び積立金38億1,114万1千円を含む。〕

※金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

決算審査における議会の意見

今回の委員会では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。

なお、特に重点的に審査した事業については、市議会として、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出しました。

また、令和6年当初予算審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。

**海岸漂着物地域対策推進事業
1,090万2千円**

海岸漂着物の回収・処理及び発生抑制対策等に資する事業を実施し、良好な景観及び環境の保全につなげる。

問 台風など自然災害の時に多く漂着物が見られる。木材等が港に入ってきて漁船の出港を妨げているが、どのような対応をしているのか。

答 港湾管理者などと協議しながら対応しており、災害復旧事業で対応する。今後も早期に対応できるよう努める。



**ふるさと天草元気プロジェクト事業
431万6千円**

市出身者など本市にゆかりのある方をふるさと住民として登録し、まちづくりの担い手確保やビジネス機会の提供のほか、移住希望者に対してサポートを行い、移住の実現につなげる。

問 「保育園留学」の効果は。

答 本市に2週間滞在される中で、保育園の一時預かり料金、滞在費など合わせて20万円から30万円程度を地域で消費しておられ、8組の受入れで約200万円程度の地域への経済効果があったものと分析している。



**大学等との連携調整事業
513万1千円**

大学等と市民とが地域の中で共に学ぶ機会を提供することで地域の課題解決や、地域を担う人材の育成を図る。

問 事業の成果に学生が本市へ移住したとあるが、その移住状況は。

答 事業に関わった2人の学生が移住し、リモート等での授業を受けながら、地域等との関係を広げている。将来は、本市での就職または起業を希望している。

